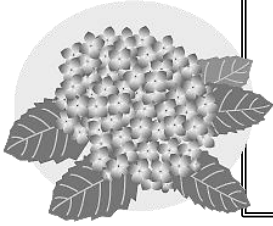


宝塚高等学校図書便り

やかた

北の館から

第3号 令和元年（2019年）6月19日



みなさん、想像力鍛えていますか？

皆さん、日頃から想像力を働かせていますか？想像力は言葉の根源であり、人と人とのコミュニケーションを行う上でとても大切なものです。友達とお話をしていても、なかなか思いが伝わらない、何が言いたいのか言葉が少なすぎてわからない。このような経験は誰しもあるはずです。

自分が思っていることをそのまま相手に伝えるということは、すごく難しいことです。自分が言った言葉を、相手が意図も含めて正しく理解しているとは限りません。そうした際に、重要となるのが想像力です。相手の価値観、言葉に対する認識、持っている知識や経験などが共有されていれば、コミュニケーションに食い違いが生まれることも少なくなります。ですが、実際にはそのどれにもミスマッチが生じやすいものです。そこで、相手の意図に少しでも近づけるように、想像力で補わなくてはなりません。

想像力を育てるには、いろいろなメディアに触れ、ボキャブラリーを増やすことが有効です。その中の1つとして、「読書」が有効であると言われています。活字を読むだけの読書は、受け取る情報量が少ないため、前後の文章の流れをくみ取ったり、その背後にある文脈や意味を考えたりと、相手が何を伝えたいのかを想像して、自分の言葉で置き換えながら補っていく必要があります。つまり、読書をすることで、本の限られた情報からどこまで書き手の意図どおりに復元できるかというトレーニングになり、想像力、そして自分で考える力が身についてきます。

想像力が鍛えられるのは、大人になってからでは難しくなります。たくさんの本を読んでボキャブラリーを増やし、いろいろな想像をして自分の言葉を相手に正しく伝えられるようにしましょう。



今月の新刊！ピックアップ！

①すずちゃんののうみそ：自閉症スペクトラム〈ASD〉のすずちゃんの、ママからのおてがみ 竹山 美奈子

自閉とは一体どういうことなのか、私たちとは少し違う「すずちゃん」が何を考え、何を感じ話そうとしているのか。違いを認め合い、許しあえる豊かな社会人になってほしいという思いを込めてお勧めします。



②メモの魔力 -The Magic of Memos- 前田裕二

メモを取ることから、何かが変わる。メモを取ることによって自分を振り返る、アイデアが思いつく、道しるべを作ることができる。

日記のようにメモ、取ってみませんか？



・他の新刊はこちら！

ライフデザインカ：未来を切り開く力の育み方	池田弘	東京書籍
学びを結果に変えるアウトプット大全	樺沢紫苑	サンクチュアリ出版
響け！ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部、波乱の第二楽章 前編、後編	武田綾乃	宝島社
響け！ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部、決意の最終楽章 前編	武田綾乃	宝島社
火のないところに煙は	芦沢央	新潮社
ひと	小野寺史宜	祥伝社
盤上の向日葵	柚月裕子	中央公論新社
よるのばけもの	住野よる	双葉社
ダイナー	平山夢明	ポプラ社
ツバキ文具店	小川糸	幻冬舎
アリス殺し	小林泰三	東京創元社
FACTFULNESS	ハンス・ロスリング他	日経 BP 社
東大の先生！文系の私に超わかりやすく数学を教えてください！	西成活裕	かんき出版
父が娘に語る美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。	ヤニス・バルファキス	ダイヤモンド社
没頭力：「なんかつまらない」を解決する技術	吉田尚記	太田出版
人生の大切なことに気づく奇跡の物語	寺井広樹	かんき出版
フォルトゥナの瞳	百田尚樹	新潮社